

令和5年太宰府市議会第3回（9月）定例会 議事日程

《第4日》

令和5年9月8日（金）午前10時開議

日程第1 | 再開宣告
一般質問 | (下記、一般質問者及び質問項目一覧表のとおり)
散会宣告 | 記

一般質問者及び質問項目一覧表

順位	質問者 【議席番号】	質問項目
1	小島 真由美 【15】	1 共生社会の実現に向けた取り組みについて (1) 障害者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法が昨年5月に施行されたことを踏まえ、2点伺う。 ①視覚障がい者のための音声コードの導入について ②市民図書館におけるマルチメディアダイジェスト図書の活用について (2) 2025年に初めて日本で開催されるデフリンピックの周知や太宰府市出身選手を応援する市の取り組みについて伺う。 (3) 福祉まつりの予算や規模を拡大し、パラスポーツの体験や福祉団体、ボランティア団体などによる事業PRや模擬店など、とびうめアリーナでの開催を検討してはどうか。 (4) 網膜色素変性症の方が使用できる暗所視支援眼鏡を日常生活用具給付事業の対象に追加できないか伺う。 (5) 補聴器は認知症予防の効果も期待できる。18歳以上の軽・中等度難聴者（30デシベル以上）へ補聴器購入費助成ができないか伺う。
2	原田 久美子 【12】	1 市内通学路の歩道橋について 通古賀区にある水城小学校の通学路にもなっている歩道橋は、階段等が劣化しており、早急に修繕、修理をお願いしたいと考える。 また、他の歩道橋についても補修計画があるのか伺う。 2 いきいき情報センターのエスカレーターについて いきいき情報センターのエスカレーターは利用客が少ない時でも稼働している。 一定の前提のもと、エスカレーターに人感センサーを導入することで、電力消費量やCO ₂ 排出量が削減され、省エネ・省コスト効果が高くなるとの試算例がある。 導入を検討してはどうかと考えるが見解を伺う。

3	森田正嗣 【4】	<p>1 高齢者福祉計画の進捗について</p> <p>(1) 社会福祉法第4条第1項及び同法第6条第1項の趣旨は何か、市の見解を伺う。</p> <p>(2) 高齢者・要介護者の生活支援体制整備事業の到達モデルはどのようなものか。また、現在の到達レベルはどのようなものか伺う。</p> <p>2 災害時避難計画の進捗について</p> <p>(1) 避難行動要支援者名簿の作成と運用について伺う。</p> <p>(2) ボランティア支援センターはどの部署が所管しているのか。</p>
4	入江寿 【6】	<p>1 中学校教育について</p> <p>(1) 生徒の指導方法の見直しの必要性について伺う。</p> <p>(2) 教科指導の質の変化に伴う生徒への負担軽減について伺う。</p> <p>(3) 学校で勉強する環境を整えるための朝自習等の実施について伺う。</p> <p>(4) 家庭学習環境を整えることについて2点伺う。</p> <p>①部活動をしている生徒の実態について</p> <p>②部活動をしている生徒への指導と学習環境整備について</p> <p>(5) 太宰府中学校独自の道真ノートの取扱いについて伺う。</p>
5	馬場礼子 【2】	<p>1 子どもの「多様な居場所」づくりについて</p> <p>「居たい、行きたい、やってみたい」の3つの視点から、子どもの居場所に関する施策、取り組みについて伺う。</p> <p>(1) 本市の不登校児童・生徒数について</p> <p>(2) 子どもの居場所について4点伺う。</p> <p>①多様な居場所を増やすという観点からどのような取り組みをされているのか</p> <p>②居場所と子どもをつなぐことについて</p> <p>③居場所をコーディネートする人材の確保・育成支援について</p> <p>④居場所づくりに取り組む中間支援団体への支援について</p> <p>(3) 本市の居場所づくりのための公的支援について</p> <p>(4) 子どもや若者の声を直接聞く取り組みについて</p> <p>(5) 不登校児童・生徒のためのフリースクールについての市の見解と行政の支援について</p> <p>(6) 子どもの権利条例制定についての市の考えを伺う。</p>
6	笠利毅 【11】	<p>1 生活のための交通手段の確保について</p> <p>地域公共交通計画の策定が進んでいるが、交通事情の変化は早い。個別の支援手段としてタクシー利用の補助について伺う。</p> <p>2 歴史スポーツ公園について</p> <p>歴史スポーツ公園について、運動施設面積開示と施設の利用状況について県からの進言があったと聞く。市はどのような対応をとっているのか伺う。</p>

6	<p>笠 利 毅 【11】</p>	<p>3 子どもの権利条例制定を求める署名について 令和5年6月議会での一般質問2件目への回答を踏まえ、市民からの要望にどのように応えていくのか伺う。</p> <p>4 自衛隊への個人情報提供について 18歳、22歳の市民の個人情報が市の判断で自衛隊へ提供されたことは誤りだったと考えている。 周知も、十分でも適切でもなかったと考えており、市のホームページ等での案内について疑問点を質す。</p>
7	<p>今 泉 義 文 【3】</p>	<p>1 高齢者の詐欺被害や消費者トラブルについて 警察庁の情報によると、特殊詐欺の件数は、平成29年をピークに減少傾向が続いたが、令和2年から増加傾向に転じている。令和4年では、65歳以上の高齢者が特殊詐欺に巻き込まれる割合が86%を超えている。また、給湯器の点検商法や、火災保険が使えると誘う住宅修理契約トラブルなど高齢者が様々な詐欺や消費者トラブルに遭遇するケースがある。 高齢者が詐欺や消費者トラブルに巻き込まれないようにするという観点から2点伺う。 (1) 本市における高齢者の詐欺被害や消費生活相談の現状について (2) 市民が詐欺や消費者トラブルに巻き込まれないようにするための市の対応について</p> <p>2 防火体制の整備について 太宰府市には有形文化財としての建造物が13件あり、万が一、火災が発生した場合、それらの文化財を守ることができるのかという思いから2点伺う。 (1) 有形文化財の建造物周辺の防火体制の現状について (2) 防火水槽などの設置計画について</p>